

# 人物登場

## スポーツ家族

### 因幡英美さん (萩野台)

英美さんと妻の正子さんは陸上競技とバレーボール、長女の淳子さん(現在は東京)も陸上競技、そして長男の正規さんは野球、因幡さんのご家族はスポーツ一家です。

昨年の東北マスターズ陸上競技大会には、ご夫婦で出場。英美さんが走り幅跳びと三段跳びで準優勝、正子さんは百歩走とリレー(三連覇)で優勝。また正規さんは早起き野球大会で二年連続の最優秀投手賞...居間にはトロフィーやカップ、賞状が所狭しと飾られています。

「バレーボール練習の前に二十分くらい走り込みをしますの、それが陸上競技の練習にもなっています。仕事を終えてから練習に出かけて行きますが、妻とはチームが違うため練習は別々。このため、わが家の夕食はいつも十時過ぎます。その後、みんなでカラオケスナックへ出かけることもしばしばありますよ」と英美さんは笑います。

子どもたちが、スポーツを始めたいきっかけは、両親の影響がかなりあります。小さいころから子どもたちを練習や大会に連れて歩いたのと、体力づくりにと牛乳配達をすすめたことでした。「初めはいやいややったものでしたが、両親の励みでどうにか十年間続けられることができ、おかげで足腰が鍛えられました。家族は、わたしが中、高校生のころ部の練習を終わって家に帰るまで夕食を待っています」

てくれました。夕食はにぎやかでわが家のコミュニケーションタイムとなっています」と正規さん。最後に正子さんは「親子みんながスポーツをしているおかげで、家族の話題はいつもスポーツの話が中心。それに、だれも病気をしないで働けることがいいですね」と話していました。



▶右から英美さん(47歳)、正子さん(46歳)、正規さん(20歳)

## ちびっこギャラリー

### おとうさん

### 南が丘幼稚園



ななお けんたろうちゃん  
おとうさんとあそぶんだよ。



はが まみこちゃん  
おうまさんごっこをして  
くれるおとうさん、  
大好き。



さとう かずゆきちゃん  
おとうさんの車で  
ドライブするのが好き  
なんだ。

## たずね歩き

### 舟場と田中橋

舟場は、鉄道が敷かれ道が完備されるまで、文字どおり大館への物資の輸送に大きな役割を持ち、米代川を往来する船や船客の宿場町でもありました。現在田畑になっていく土地まで広くはたご(旅館)や茶店が建ち並び、近くの小館花には商家の倉庫が並び、近くには輸送のための入夫の住む家がありました。この人たちは、明治の世になり船による輸送がなくなると農業に職をかねて住居を根下戸や小館花に移したといわれています。明治末、舟場から米代川対岸の真



▲現在の田中橋 (舟場から望む)

中・二井田地区へ橋が架けられ、この橋を「田中橋」と呼んでいます。それは、ここに橋を架けて交通を便利にしようと、私費を投じて努力した、舟場の肝煎田中藤治の姓をとったものです。

## われらサークル仲間

### 生活改善実行グループ

### 青葉会・交友会

餌釣町内に生活改善実行グループが二つあります。一つは五十歳代の婦人で結成している「青葉会」で、もう一つが四十歳代の「交友会」です。会としては二つですが、活動は一緒に毎月第三土曜日の夜に定例会を開いて、野菜の加工方法や生活の工夫などの情報交換を行っています。

青葉会会長の本多キミさんは、「自分の畑で採れたトマトを使ったケチャップや野菜を使ったドレッシング、ミソマヨネーズ、焼き肉のタレなど自分たちの味を作り出す工夫をしています」と話します。また、交友会会長の本多ミチ子さんは、「一



▲少年自然の家での宿泊研修

楽しい行事は宿泊研修ですね。良い姑になるための講義を受けたり、ジャズ体操をしたり、それに生活を改善するためのアイデアを出し合ったりで、夜遅くまで話し合いをします。これからは、昔からの良いところを残しながら、新しいものを取り入れるように活動を続けていきます」と話していました。